

2023 年度 北九州市立穴生中学校のきまり

(令和5年8月28日現在 生徒総会を受けて変更)

※ 下線部_____は、今年度変更点

【服装】従来の標準服・北九州スタンダードとする。(衣替え期間は設定しない)

標準服 つめ襟 (夏服) …… 白色無地のカッターシャツまたは開襟シャツ
本校指定の学生ズボン
(冬服) …… 本校指定の学生服 (上下)

セーラー (夏服) …… 白色無地のカッターシャツまたは開襟シャツ
本校指定のジャンパースカート
(冬服) …… 本校指定のセーラー服 (上下)
※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。
※ 白帯の長さは、結び目からの長さを短くしない。

北九州スタンダード (夏服) …… 白色無地のポロシャツ, カッターシャツ, 開襟シャツ
ズボン・スカート
(冬服) …… 北九州スタンダードの学生服

※ ポロシャツはズボン・スカートの中に入れる。

※ スカート丈については膝が隠れる程度の長さとする。

※ カッターシャツ・開襟シャツ・ポロシャツの長袖を折る場合は、きれいに折る。

※ 冬服の標準服と北九州スタンダードを同時に着用しない。

例：上・北九州スタンダード 下・標準服 といった組み合わせは不可。

夏服は可 (上・ポロシャツ 下・標準服 など)

アンダーウェア …… カッターシャツ・ポロシャツの下に着るアンダーウェアは無地で無彩色・ベージュのものとする。
Tシャツの場合は、胸のワンポイントまで許可する。

名札 …… 名札プレートを左胸にピンで留める。名札は職員室で保管する。名札が無い場合は、学年生徒指導 BOX の貸出し用名札にビニルテープを貼って代用する。

【頭髪】 …… 清潔な髪型を基本とする

場に応じた髪型や髪の結び方を自ら考え整えるものとする。

- 前髪が目にかからないようにする。
- 染色・そり込み・編み込みはしない。
- 長髪で、髪が両肩を結ぶラインより長い場合は、ゴム (黒・紺・茶) で結ぶ。
- 髪どめは、飾りのない黒のヘアピンとする。
- 整髪料はつけない。

【靴・靴下・ベルト】

通学靴 …… 運動しやすい靴 (色は指定しない)。(ひも靴が望ましいがマジックテープも可)
ハイカットやミドルカット, 厚底の靴は不可。

上靴 …… 本校指定の上靴。学年によって色を指定する。(青3年・緑2年・赤1年)
かかとの部分に記名する。かかとを折って履かない。

靴下 …… 無彩色のスクールソックスで普段生活する中でくるぶしが完全に隠れるもの
(踵から 10 cm 以上の高さがあるもの)。ライン・ツーポイントまで可。
くるぶしソックスやスニーカーソックス, ルーズソックス等は不可。
スカートの時のストッキング (肌色のみ) の着用は可。

ベルト …… スラックスのベルトは、黒・紺・茶系の色で飾りのついていないものとする。

【防寒着】

防寒着 …… 本校指定のセーター・カーディガンまたはそれに類似するセーターは、無地のものとする（ワンポイントも不可）（黒または紺）。サイズが大きすぎるものも不可。
手袋・マフラー・ネックウォーマーは可。
黒タイツの着用は可。（体育の授業では靴下に履き替えるようにする。）

※ 防寒着の着用については、冬季を中心に期間を指定する。基本的には12月～3月。

上着…標準服の上から着るものとして、上着の着用を認める。登下校のみ着用可とする。校舎内では着用しないものとする（着脱は生徒昇降口）。色及び柄は、特に指定しない。ベンチコート等、極端に丈の長いものは着用不可。

※ 標準服の下にしっかり着込んだうえで、防寒着を着用すること。

【カバン】

通学カバン …… 本校指定の穴生中バッグとする。
宿泊行事等の特別な場合を除いては、通学カバンで登校する。
カバンに付けるもの（ストラップ、お守り など）は、小さなものを1つまで可。

サブバッグ …… 防犯上、ふたの閉まるものとする。
部活動で使用しているバッグ（エナメルバッグやナイロンバッグ等）でも良い。

【その他】

- まゆの形を極端に変えない。
- リップ・汗拭きシートは、無色・無臭のもののみ必要があれば可。 スプレー式の物は不可とする。
- エクステ・マニキュア・口紅・アイライン等の化粧はしないようにする。
- ピアス・ネックレス・ブレスレット等のアクセサリーはしない。
- 携帯電話・スマートフォン・ゲーム機・音楽プレーヤー等、学校生活に不必要なものの校内持ち込みは禁止する。不要物は、担任が預かり、原則保護者に返却する。
- 不必要な金銭は持ってこない。やむを得ず持ってきた場合は、担任に預ける。
- 自転車での通学は認めない。ただし、校区外通学が認められている者で公共の交通機関による通学については、届出許可制とする。
- コンタクトレンズは矯正用であっても色付きのものはしない。
- 水筒はPETボトルも可とする。※登下校中の購入は不可、ゴミは家庭で捨てる。

※学校は安全で安心して学習する場所であるため、必要のないものを持ち込まないことを原則とし、場に応じた清潔感のある身だしなみを基本とする。